2　地理歴史・公民

学校番号	3020

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	新編詳解地理Ｂ（二宮書店）詳解現代地図（二宮書店）						
副教材等	最新地理図表ＧＥＯ二訂版（第一学習社）ウイニングコンパス地理の整理と演習（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・常に国際的な視野を持ちグローバルな感覚を身につける。
・自然的な要因と歴史的な要因を意識してさまざまな地理的事象を理解する。
・環境や人口、防災など今後日本が直面する諸問題を意識して学習する。

2　学習の到達目標

・国際化が進む現代社会において、世界のさまざまな問題を理解するのに必要な地理の基本的知識を習得する。その上で日本を含めて具体的な各地域、各国の生活文化、現状、相互関係、直面する課題などを学習し、国際的な視野を広げる。
・地理的事象に「なぜ」の視点を持ち、地域空間の特性を背景とした世界の国の諸事情を考える。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	地球的規模の諸問題と各地域および国家の特色に積極的に関心を持ち、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	日本を含む現代世界の諸課題を地理的観点だけでなく歴史的観点も含めて客観的に考察し、その解決に向けての思考と判断の過程や結果を適切に表現している。	地形図、統計表、統計地図、主題図、写真資料、諸文献などから適切な情報を読み取る。またデータをもとに図や表にまとめ、プレゼンテーションを行う。	地形、気候、産業、生活文化、地誌などについて、規範的な事柄を歴史的条件や国際関係と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。
主たる評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート プレゼンテーション	定期考査
	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 レポート	〔主題学習〕 ポスター、プレゼンテーションでの発表内容。	〔主題学習〕 内容のまとまり
	※「主題学習」とは主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う。			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地球や地図からとらえる現代社会	・地球に関する基本事項 ・国家の領域と国境 ・日本の領域と領土問題 ・拡大する世界の貿易 ・観光の国際化と人々の移動	○	○	○ ○ ○	○	a：日本の領域と領土問題に対する関心と課題意識を高めそれを意欲的に追求し捉えようとしている。 b：国際分業の発達と世界各国の結びつき、自由貿易の進展に関する課題を見出し、地域性や歴史的背景を踏まえ考察する。 日本の観光の更なる国際化についてその方途を考え発表する。 c：時差の計算を行う。さまざまな図法の世界地図をその特色を理解し用途に応じて活用する。 d：国家の領域とさまざまな国境についての基本的な事柄を理解しその知識を身につける。	定期考査 ワークシート
	人間生活を取り巻く環境	・人々の生活と地形 ・人々の生活と気候 ・人々の生活と産業 ・人々の生活と文化	○	○ ○ ○	○ ○	○	a：世界の農林水産業や工業についてその特色と発展の違いに関心を持ち、その背景を意欲的に追求しようとする。 b：地形、気候が産業・生活に及ぼす影響についてその法則性を明らかにし、その考察過程をわかりやすく表現する。 c：地形図・雨温図・写真資料から適切な情報を読みとる。 d：世界の宗教について、成立、内容、発展について基本的な事柄を理解しその知識を身につける。	定期考査 ワークシート
2学期	世界の諸地域の生活・文化	・中国の生活・文化 ・韓国の生活・文化 ・東南アジアの生活・文化 ・中央アジア・西アジア・北アフリカの生活・文化 ・サハラ以南のアフリカの文化 ・ヨーロッパの生活・文化 ・ロシアの生活・文化 ・アメリカ合衆国の生活・文化 ・ラテンアメリカの生活・文化 ・オーストラリアの生活・文化	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a：各地域、国家の地理的特徴、歴史的経過を理解し、日本がどのようにかかわっていくかということに意欲的に関心を持つ。 b：各地域、国家が抱える諸問題を考察し、その解決に向けての思考と判断の過程や結果を適切に表現する。 c：さまざまな資料を活用して、その地域や国家の特色を読み取る。多様なメディアを活用して最新の情報にもふれる。 d：各地域、国家の地形・気候・産業・生活について、基本的な事柄を理解し、その知識を身につける。	定期考査 ワークシート

3学期	地球的課題と私たち	・世界の環境問題 ・世界の人口問題	○ ○		○ ○	○	a：複雑に絡み合う地球的課題に対して深い関心をもつ。日本が果たすべき役割が重要であることを自覚する。 b：地球的な課題に対して、その背景、現状について考察し、その解決に向けての思考と判断の過程や結果を適切に表現する。 c：各課題の状況を統計データ、文献資料などを活用して読み取る。読み取ったことをわかりやすく、効率的に表現する。 d：地球的課題に関する基本的な事柄を理解し、その知識を身につける	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。